

ジェームス・P・ズムワルト
在日米国大使館
経済担当公使

2004年4月より在日米国大使館経済担当公使を務める。経済及び商務活動をコーディネートし、日本における米国経済利益に影響する情報をワシントンの関係省庁に提供し、米国経済貿易及び通商政策や利益の促進をはかる。それ以前は、同大使館経済担当参事官として23名の経済部職員を監督。

日本勤務前は、在中国米国大使館経済部次席を経て、経済担当公使を務める。それ以前は、ワシントンにあるナショナルワーカレッジに在籍し、国際安全保障分野において1997年に修士号を取得。

1994年-96年には、米国国務省の代表部にて経済・ビジネス担当次官補の特別補佐として貿易、投資、国際財政、国際交通、テレコム、エネルギー、経済制裁を担当する。1993年-94年には、同部にて韓国経済担当次席を務める。それ以前には在日米国大使館（1987-89）、米国国務省東アジア局フィリピン担当部（1987-89）、米国通商代表部にて日本・中国担当部（1986）、米国国務省東アジア・太平洋担当次官補の秘書官（1985）、在日神戸領事館（1983-84）、在ザイール共和国（当時はコンゴ共和国）米国大使館（1981-83）を歴任。

カリフォルニア生まれ。1979年にカリフォルニア大学バークレー校にて歴史文学と日本文学の学士号を取得。その後も、1981年に米国国務省に入省前に2年間、東京外語大学日本語学科で日本語の研修を受ける。また、国務省の集中経済学講座修了。

夫人は米国大使館の外交官で労働担当参事官のアンM・カンバラ。

日本語、中国語、フランス語を話す。